

議会だより

森と響き合うデザイン 洗練のコテージ8棟、来春誕生予定

皆様のお越しを
お待ちしております



総力
取材

インタビュー
料飲調理長の思いを直撃
町民の声も続々!

待望の復活!
りんごと温泉宴会場
再始動

一万円札積み上げ高さ88メートル! 町のお金の使い道を徹底検証
令和6年度・決算審査、始まる!
飲食店の味方! 第7弾エール券販売開始

創業支援金交付 町が支える新たなベンチャー
高齢者サロン、飲食店とゲストハウスオープン

町の魅力を全国・全世界に発信
財源と町民の収入増加につなげる戦略は

シリーズ議員の思い。一般質問
白田忠一議員・阿部正明議員

人口減少時代のまちづくり

リモコン草刈機、地域に貸し出しは



りんご温泉宴会場

思い出がよみがえり、新しい交流の場へ



ご愛顧を
よろしく願います
株式会社朝日町総合産業開発
かわぐち さちお
川口 幸男 社長



9月定例会中の9日、待望の「りんご温泉宴会場」再開に伴うお披露目会が開催されました。令和2年に民間から朝日町が引き継いで以降、温泉部門は継続していたものの、宴会部門は一時廃止されていました。しかし、多くの町民の声を受け、町は飲食施設整備の予算を計上し、議会でも活発な議論を重ねた結果、9月11日についに宴会場が再開されました。

お披露目会には町長をはじめ町関係者、株式会社朝日町総合産業開発の川口社長と社員の皆様、そして議長・議会議員も参加し、宴会場の末永い繁栄と再開を盛大に祝いました。

帰ってきた！

麻生 料飲調理長に 聞く



りんご温泉 料飲調理長
あ そう たけし
麻生 猛 さん
(天童市出身)

まだ慣れない部分もございますが、どうぞ肩ひじ張らずに、温泉とお料理を存分にお楽しみください。

これまでは Asahi 自然観にありましたが、この場所でも四季の移ろいを肌で感じられる喜びを改めて実感しています。

これからは、季節ごとの旬を生かしたお料理をお届けしていきます。今ならアケビを使った一品や、りんご麺などをさまざまな形でご用意しております。

郷土料理とは一味違うオリジナルの一皿を通して、お客様に笑顔になっていただき、「おいしかった」「また来たい」と思っていただけることを何よりの励みにしています。廊下ですれ違う際にでも、感想をいただければ大変うれしく思います。皆様のお越しを心よりお待ちしております。



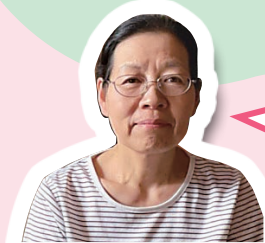
驚きの一皿、ここに集結！ 地元食材×多彩コース、五感で楽しむ宴会



ついに復活！！

宴会場再開で町民の声が殺到

皆様の思いは、各議員を通じて町に届けられています

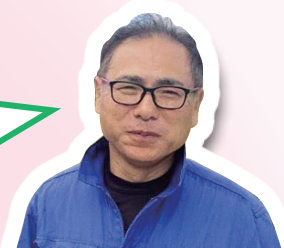


鈴木幸子さん（常盤）

やっと再開してもらい、とっても楽しみにしていました。家族のお祝いや法事などで使わせてもらいます。バスの送迎うれしい。
(取材：阿部為吉)

白田隆美さん（大谷第五）

近くに送迎付きの宴会場が再開されて、大変よかったと思います。法事、地域の集まりや同級会などで利用できればと思います。
(取材：白田忠一)

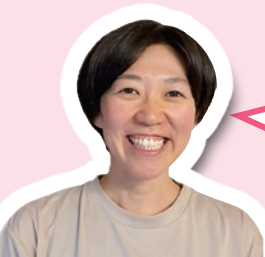
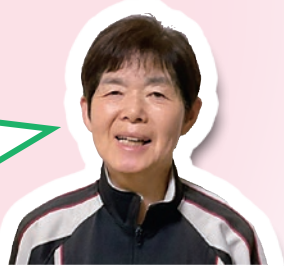


武田賢一さん（真中）

孫から「連れてって」と言われるような温泉になるように期待します。料理は地元食材を生かし「また食べたい」と思える料理を望みます。
(取材：阿部正明)

柴田育子さん（大滝）

宴会場が再開されると聞き大変喜んでいました。今後、気の合う友達と温泉につかりながら、おいしい料理を堪能してみたいと思います。
(取材：細谷秀明)

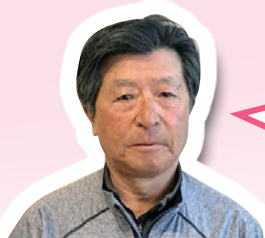


奥山千明さん（東根市〈常盤地区出身〉）

帰省時に家族と利用したいです。子どもたちも一緒に楽しめるメニューや子ども用のイスがあるとうれしいです。
(取材：青木裕子)

多田苗生美さん（大町）

子どもたちと一緒に温泉でくつろいだり、にぎやかに過ごせる宴会場が再開してくれて心から感謝です。
(取材：和田一則)

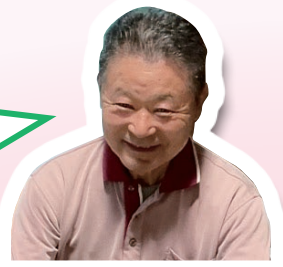


堀幸雄さん／町長寿クラブ会長（大暮山）

隣組はじめ各種団体の人数が減っています。5人以上から送迎してくれるように熱望します。
(取材：鈴木義昭)

わたなべさだゆき
渡辺定行さん（四ノ沢）

近場で多人数でにぎやかに集まる場所がなく困っていました。このたびのりんご温泉宴会場の再開は、喜ばしく待ち望んだオープンです。
(取材：鈴木光一)



よしだ さおり
吉田沙織さん（大谷第六）

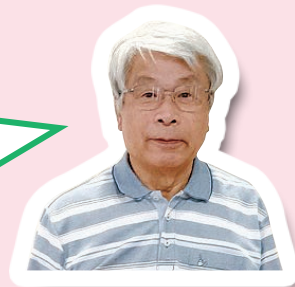
りんご温泉が素敵な場所なので、そこに宴会場ができると地域の皆様と懇親会ができるのがとても楽しみです。

(取材：石井喜久男)

ただひでと
多田秀人さん（大町）

宴会場の再開おめでとうございます。せっかくマイクロバス送迎があるので、利便性を高め町内外にPRしてほしいです。

(取材：柴田喜久雄)



たかはし ゆうはち
高橋由八さん（水本）

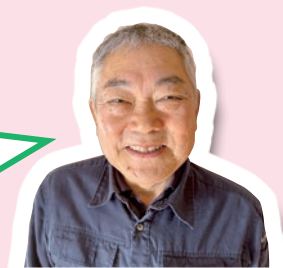
待望の再開、うれしく思っております。今後、多くの方に利用していただけるよう、頑張ってください。

(取材：佐竹祐樹)

すが いしょうじ
菅井正治さん（沼向）

町民に愛されてきた宴会場が戻ってきたことは、何よりうれしい出来事です。これからも笑顔あふれる時間をここで重ねていきたいですね。

(取材：長岡裕二)



コロナ禍でなかなかお風呂を楽しむ機会がなかった皆様に、まずは温泉でゆったりとくつろいでいただき、その後、心ゆくまでお食事を味わっていただきたいと思います。将来的には、より自由に楽しめるお食事スタイルも提供していく予定です。

りんご温泉支配人 松田勝美



このたび、りんご温泉宴会場の再開取材しました。朝日町にはほかにも「いもがわ温泉」があり、それぞれの温泉では地元の食材を生かした自慢の料理を提供しています。

町民の皆様も、ぜひ足を運んで、温泉とお食事の両方を心ゆくまでお楽しみください。

審査特別委員会

朝日町一般会計、3特別会計（国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療）および3企業会計（病院事業、集落排水事業、水道事業）、以上7会計の令和6年度決算【議第56号から62号】について、決算審査特別委員会（白田忠一委員長）で審査し、全議案を原案どおり認定すべきものと決しました。

その後の本会議において委員長報告がなされ、議案を原案どおり認定しました。

なお、この特別委員会では、阿部為吉議長、青木裕子議会選出監査委員を除く10名の委員で構成されます。



決算審査特別委員会
委員長 白田 忠一

委員長挨拶

昨年度の取り組みが町の発展にどのように寄与したかを丁寧に振り返り、その成果を踏まえて、今後の進むべき方向性を明確に示していきます。決算審査は、まさに町政の舵取りを考える上で極めて重要な場です。議員と執行部の間に立ち、意見をつなぐ橋渡しとして、公平かつ中立の姿勢を保ちながら、有意義で前向きな議論を重ね、町民の信頼に応えられる審査を目指してまいります。

主な質疑内容

総務文教分野

山形交通バス路線維持負担金について

阿部正明委員 山交バス路線維持のため、当町では運行距離の割合に応じて657万円を負担したが、利用者拡大に向けての取り組みはどのようなものか。

政策推進課長 一例として、後期高齢者が医療被保険者証を提示して乗車した場合の差額補助や、宮宿谷地間の定期券購入補助、中学生への定期券購入全額補助などにより、利用者拡大を図りました。

ふるさと納税拡大について

石井委員 当町の寄付額・返礼品数は、県内同規模の自治体の中でも下位と思わ

れる。現在の返礼品数は、どれくらいか。また新規返礼品の開拓や既存品の強化など、寄付金の受け入れ拡大に向けた取り組みは。

政策推進課長 ふるさと納税については、ポータルサイトの活用や専門的知見を有する方からアドバイスをいただきながら、出品者向けの説明会を開催して新たな商品開発・開拓を進めています。返礼品数は147品目です。

電算費

鈴木義昭委員 今回の投資により、庁舎業務や町民サービスにどのような効果を見込んでいるのか。

政策推進課長 町民にとっては、議会中継システム改修でより鮮明で見やすくなり、業務面では古い機器の更新により通信スピードが向上し、業務の効率化が図られています。

令和6年度 決算

会 計 名		歳 入	歳 出	差 引 額	
一般会計		66 億 8,059 万円	62 億 9,292 万円	3 億 8,767 万円	
特別会計	国 民 健 康 保 険	8 億 7,931 万円	8 億 5,989 万円	1,942 万円	
	介 護 保 険	10 億 9,722 万円	10 億 4,287 万円	5,435 万円	
	後 期 高 齢 者 医 療	1 億 1,048 万円	1 億 941 万円	107 万円	
企業会計	病院事業	収益の収支	7 億 5,169 万円	8 億 2,312 万円	－ 7,143 万円
		資本の収支	7,310 万円	1 億 1,877 万円	－ 4,567 万円
	集落排水事業	収益の収支	3,400 万円	3,295 万円	105 万円
		資本の収支	440 万円	1,075 万円	－ 635 万円
	水道事業	収益の収支	1 億 4,811 万円	1 億 2,695 万円	2,116 万円
		資本の収支	1 億 3,540 万円	1 億 7,240 万円	－ 3,700 万円

※万円以下を四捨五入しているため、差引額が合わない場合があります。



防災マップ

防災マップ

鈴木光一委員 地域全体で災害対策を共有すべきではないか。説明会などは開催するの。

危機管理対策室長 地域全体で災害時の対応を確認・共有することも必要であり、説明会の開催も行う予定です。

防災無線点検

和田委員 火災の際、防災無線のサイレンが鳴らない例が2例あった。保守点検の内容はどのようなものか。

危機管理対策室長 電波法に基づく点検を年一回実施し、設備の電波の状態などを点検しています。

備蓄状況

細谷委員 備蓄倉庫に今後大型備蓄品が入庫する予定だが、キャパシティを考えると今後は避難所に分散させるべきではないのか。

危機管理対策室長 一部避難所に段ボールベッドなどを分散していますが、有事の際に即対応できるように、今後分散に向けて検討していきます。

町税の未収金について

鈴木義昭委員 町税の収入未済金と欠損額の債権の改善策は。

税務町民課長 新規滞納者の発生や現年度の未収入を防ぐため、早期の細やかな電話催告や文書催告を行っています。また、滞納者の状況を調査し、納税能力に応じた納税相談を行い、税の公平性を守っていきます。

財産管理について

柴田委員 町有林調査業務委託料28万8200円について、委託先および学校林について伺う。

総務課長 委託先は西村山森林組合で、学校林は全て町有林です。伐期を迎えているのも事実ですが、森林環境譲与税や隣接する地権者との話し合いにより、利活用を考えていきます。

産業厚生分野

新拠点で収益確保

長岡委員 今回の三社統合および新コテージ村整備を契機として、自己財源の確保を見据え、どのような運営構想を描いているのか。

町長 まずは人材育成を第一に考え、それが各事業の発展につながり、ひいては自己財源の確保にもつながると考えています。

空気神社管理

細谷委員 空気神社駐車場管理委託先からさまざまな要望が出ている。特に夜間におけるトイレや駐車場の照明の暗さが指摘されている。今後の対応はどのように考えているのか。

総合産業課長 来年度、国の交付金事業で計画しています。できる限り要望に沿った形で対応します。



町民の利用が待たれるセミナースペース

朝日町セミナー スペース整備事業

佐竹委員 セミナースペースの利用状況は。

総合産業課長 令和7年4月から町のホームページに申し込み等の情報を掲載しています。現時点（令和7年8月末）ではまだ利用者はいませんが、今後、町内の組合や団体の方々にも利用してもらえるよう周知していきます。

保育運営の 効率化と安全の両立は

長岡委員 保育運営システムの効率化を進めている中で、子どもの安全を確保した上で効率化を支える視点から、寝返り見守り機能の導入も検討すべきと考えるが。

健康福祉課長 現行システムには寝返り見守り機能はありませんが、必要性も含め調査していきます。

企業誘致促進 協議会について

柴田委員 協議会のチラシ作成費と認識しているが、町として関わりのある企業に対して、行政一丸となった誘致活動が必要ではないか。

町長 町としても重要な課題として捉えています。町との縁がある企業に粘り強く交渉していきます。個人開業も増加しています。

町のリンゴ園の 利用状況は

石井委員 今後、町のリンゴ園を観光的に活用する考えはあるのか。

農林振興課長 現在、農家の方に管理をお願いしています。中学生たちの「合格りんご」を体験農園で行っているのですが、今後さまざまな体験農園として行っていく予定です。



中学生のりんご学習(合格りんごラベル貼り)の様子

りんご栽培の後継者対策は

鈴木光一委員 第三者樹園地継承において、樹園地の出し手と受け手のバランスはとれているのか。

農林振興課長 現在、3件の継承制度の取り組みを行っています。また、13件の問い合わせがあり、マッチングできる樹園地の確保に向けて、制度の周知と理解促進を進めていきます。

緊急銃猟に対する町の考えは

鈴木義昭委員 9月1日からクマなどが街中に出没した時、市町村の判断で緊急銃猟が可能になったが、町長の考えは。

町長 猟友会の方々と詳細に打ち合わせをしているところです。猟友会からも街中での発砲を危惧する声があります。国の指導を仰ぎながら、人命第一の考えで対応してまいります。

耕作放棄地に対する町の取り組みは

柴田委員 耕作放棄地の現地確認などに52万円支出しているが、回復可能な農地は206ヘクタールとのこと。町の支援はどうなっているか。

農業委員会事務局長 3月に将来の農地利用についての地域計画を策定しています。経営面積が拡大する場合に支援金を支給していますが、受託者が少ない現

状です。委員会として今後も強力に推進してまいります。

国民健康保険会計

基金の積み立てについて

和田委員 国民健康保険基金は残額を減らす方向とのことだが、なぜ1000万円を積み立てたのか。

健康福祉課長 条例で余剰金の半分を基金に繰り入れると定めているからです。

受診率向上に向けた対策は

佐竹委員 4割の未健診者への対応は。

健康福祉課長 健診の重要性などを伝える取り組みは進めてきましたが、加入者の多くは農家・自営業の方で、仕事や時間の都合で健診受診率が低くなっています。各農業団体での健康教室開催などを検討しています。

病院事業会計

看護師確保に向けて

阿部正明委員 正職員看護師29名のうち40代以上が83%を占めている。「修学資金貸与制度」「就業支度金貸与制度」を設け看護師確保を図っているが、現状は。

病院事務長 令和6年度は1名が修学資金制度を利用しました。就業支度金制度はこれまで5名が利用しており、現在3名が勤務しています。

その他医業外収益

細谷委員 令和6年度決算で、その他医業外収益が180万円減少している。主な要因は。

病院事務長 県の医療機関物価高騰対策支援金が、補助金基準の変更により大幅に減少したことが主な要因とみられます。

水道事業会計

人口減少の水道経営

長岡委員 料金回収率は健全だが、給水人口が191人減少、年間総配水量も減少している。今後の料金体系や事業運営はどう確保していくのか。

建設水道課長 令和10年度に村山広域水道の料金等の見直しがあります。それまでに料金や事業運営を精査し、健全経営に努めます。

財務分析の流動比率

鈴木義昭委員 令和5年度の流動比率は、3000%超、令和6年度は321%に大幅減。この急変の要因は。

建設水道課長 豊龍配水池の工事費用が繰り越しになり、未払金が増加したため、流動負債が増加したことに由来するものです。

決算審査所見

令和6年度

代表監査委員 阿部 憲 明子
議会選出監査委員 青 木 裕 子



監査の様子

令和6年度決算の審査結果を9月議会に報告しました。決算は正確であり、概ね適正に執行されていました。なお、審査所見として、改善や検討を要する事項などについて提起しました。詳細については、町ホームページに掲載していますのでご参照ください。

行財政運営について

町の財政は健全であるが、町税などの自主財源に乏しく、また人件費の増加により経常収支比率が前年度より高くなるなど、脆弱で弾力性に欠ける。

今後、義務教育学校の整備などにより財政需要が大幅に拡大していくことが見込まれる。事務事業の見直しや有利な財源の確保に注力するなど、さらに慎重かつ計画的な行財政運営に留意されたい。

特に、道路など社会インフラ施設については、維持管理に必要な投資額の6割程度にとど

まっている。優先順位を明示するとともに、中長期的な個別整備計画を作成し、地域住民の不安の払拭に努められたい。

人事管理について

補助金交付事務において、二重交付、補助率の誤りなど3件のミスが発生した。既に更正決定されたとはいえ大変遺憾である。再発防止に向けた具体的な仕組みを構築することは重要だが、役場全体で十分に共有されていないことが懸念される。

事案の発生要因と対応を教訓として、各自の事務事業に生かす意識改革が何よりも重要である。朝日町役場の文化となることを期待したい。

また、町民の行政に対する信頼を得る上で、内部公益通報制度は有効であり、早期の導入について検討されたい。その際、近隣社会が密であることや職員が少ないといった当町の特性を

踏まえ、通報者の保護に万全を期した制度設計に留意されたい。

組織・人事管理について

業務の多様化・複雑化に加え、病気による長期休暇取得者の増加などにより、職員の時間外勤務が恒常化している。さらに、一人当たりでみても課ごとの業務負担の格差が大きい。

事務事業の総点検を行い、組織再編や業務の質量に応じた職員の配置に意を用いられたい。

また、職員の年齢構成の偏りや、会計年度職員への恒久配置といった構造的な課題が見られる。長期的視点に立った定数管理に万全を期されたい。



▲令和6年度
決算審査意見書
掲載ページ

令和7年 9月定例会

補正予算の主な内容

令和7年度一般会計補正予算（第4号）

可決

歳入歳出それぞれ1億7,350万円を増額し、総額を70億3,250万円とするもの。

○補正の主な内容

- ①役場第二庁舎の屋根改修工事ほか 307万5千円
…役場第二庁舎の屋根改修工事および新宅今井家改修工事にかかる増工事を増額。
- ②光ファイバーケーブルの移転工事 1,100万円
…主に大船木方面に向かう光ファイバーケーブルの移転事業。
- ③空家等解体補助 250万円
…補助金申請数の増に伴い、予算の増額を行うもの。
- ④防災行政無線の修繕 36万1千円
…防災行政無線の消防連動用メディアコンバーターについて修繕を行うもの。
- ⑤高齢者生産活動センター施設管理にかかる物価高騰等対応 … 130万円
…高齢者生産活動センター（いもがわ温泉）の施設管理料について、光熱水費や備品費などの物価高騰対応として不足分を増額するもの。
- ⑥農作物等災害対策事業 328万4千円
…昨年度の大雪被害に対応する分の県補助金申請額が繰越予算を超えるため、町補助の不足分を計上するもの。また、少雨、高温対策についての県補助金メニューが拡充されたため、町補助金も合わせて増額するもの。
- ⑦創業支援事業 200万円
…町内で起業しようとする方への補助金事業の申請件数増に伴い、増額するもの。
- ⑧料理飲食等応援事業 614万6千円
…物価高騰等に対する臨時交付金により、町内飲食店で使用できるエール券を発行するもの。
- ⑨朝日自然観コテージ村整備事業 6,300万円
…物価高騰による工事の増額分および関連工事の増加分を計上するもの。
- ⑩町道の舗装修繕 4,500万円
…緊急自然災害防止対策として、町道の舗装修繕工事を行うもの。
- ⑪西部公民館グラウンドゴルフ場の修繕 45万円
…グラウンドゴルフ場に発生していた陥没箇所の修繕および避難誘導通路等の修繕。
- ⑫町道立木ブナ峠線および柏原線の災害復旧工事 650万円
…立木ブナ峠線の本復旧工事着手までの災害箇所拡大防止保護と、柏原線復旧工事中新たに側溝破損が確認されたため増工事を行う。

9月定例会 補正予算質疑

総務文教分野

県補助金の概要は

細谷議員 市町村総合交付金の概要と、3万7千円が増額となった理由は。

総務課長 住民福祉向上のため、県が財源を補充する交付金であり、申請額に対して交付金が上回ったためです。

国庫補助金の内容は

鈴木義昭議員 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の内容は。

危機管理対策室長 朝日町脱酸素公共施設マネジメント計画および公共施設再生可能エネルギー導入可能性調査を業務委託するため、国の補助金を活用するものです。

不採択事業の内容は

和田議員 地域スポーツ振興補助金が不採択になったが、予定事業の内容と不採択の理由は。

政策推進課長 予定事業は、ミズノ株式会社とモンテディオ山形との合同事業です。不採択理由は持続性の問題ですが、予定事業は一般財源で実施する予定です。

芸術鑑賞の減額理由は

青木議員 芸術鑑賞教室50万円の減額補正の理由は。

教育文化課長 今井倭子氏によるオペラ鑑賞教室の開催費ですが、ホール事業費から支出したことにより減額補正したものです。

POSレジの導入

柴田議員 窓口のキャッシュレス決済機器について、予算を備品購入費から委託料に移しているが、委託先とメリットは。

税務町民課長 委託先はリコージャパン株式会社山形支店です。二次元コード

による支払いや電子マネーでの決済は、各々会社に申請・手続きを行っていたが、万が一機器に不具合が生じた場合は会社で保守対応となります。



9月から窓口でキャッシュレス決済が可能に

産業厚生分野

創業支援についての対応は

阿部正明議員 町内で創業する事業について、今年度新たにメニュー化した新事業展開型の事業内容は。また、この支援制度は2事業が補助率・額ともに同一だが、残り1事業は低く設定されている。同一の補助

率と額を望むが。

総合産業課長 申請があったのはゲストハウス、飲食店、高齢者向けサロンの3事業です。事業の多角化（小分類）を行う際に事業者を後押しすることを目的としており、補助率は低めに設定しています。



創業支援事業を活用し、整備中の飲食店

エール券の効果は

鈴木義昭議員 料理飲食等応援事業（エール券事業）の効果実績は、どの程度見込んでいるか。

総合産業課長 エール券1セット4000円が5400セット販売される

ため、約2160万円の経済効果が生まれます。さらに町内事業所からの食材の仕入れが増加するなどの効果も考えられます。

干ばつ被害への助成は

柴田議員 農産物等災害対策事業費について、県が3分の2、町が3分の1の費用負担で、328万円の計上である。豪雪被害の増加との説明だが、今夏の干ばつ被害に対する補助は含まれているのか。また、国の交付税算入はされているか。

農林振興課長・総務課長 今年の干ばつ被害の分も含まれています。また、豪雪に関しては、3月の特別交付税に含まれています。



干ばつでひび割れた田んぼ

介護保険

諸支出金について

柴田議員 償還金231

2万3千円を繰越金で対応しているが、額が確定した時期は。また、9月補正となった理由は。

健康福祉課長 国庫負担

金、県負担金、そして社会保険診療報酬支払基金などの実績報告が6月末となっており、その交付決定が8月末となったため、9月議会で補正するものです。

議案質疑

コンビニエンスストアに支払う手数料は

阿部正明議員 役場窓口

で印鑑登録証明書を取得する場合、1通400円で全額が町の収入となるが、コンビニ二等端末機で取得の場合

は。

400円のうち、コンビニ

税務町民課長 手数料

育休等取得と評価の影響は

長岡議員 町職員の育児

休暇や介護などによる部分休暇を促す条例だが、時間外勤務の増加や業務多様化で取得が困難との声もあるようだ。制度利用で評価や



コンビニでも住民票の写し、印鑑登録証明が取得できる

キャリアに不利益が生じることはないか。

総務課長 人事評価は適正に運用していますので、そのようなことはありません。

人事案件

議第44号

朝日町教育委員会委員の任命について

現教育委員会委員の五十嵐義一氏が、令和7年12月19日をもって任期満了となるため、その後任として桑原誠氏（栗木沢）を任命することについて全会一致で同意しました。



くわはら まこと 桑原 誠氏

令和7年9月定例会議案採決一覽

番 号	議案概要	結 果	青木	和田	柴田	長岡	阿部 正明	鈴木 義昭	白田	石井	鈴木 光一	細谷	佐竹
人事案件													
議第44号	朝日町教育委員会委員の任命 任期満了に伴い桑原誠氏（栗木沢）を新任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算													
議第45号	一般会計補正予算（第4号） 1億7,350万円増額／総額 3,250万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第46号	介護保険特別会計補正予算（第1号） 2,312万円増額／総額 12億4,382万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第47号	水道事業会計補正予算（第1号） 営業費用 200万円増額、営業外費用 200万円減額／ 総額 1億4,730万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例改正等													
議第48号	朝日町印鑑条例の一部改正 コンビニエンスストア等において印鑑登録証明書の交付 申請を可能とするため、本条例の一部を改正するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第49号	町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正 関連法の改正に伴い、町職員の仕事と生活の両立支援拡 充のため、本条例の一部を改正するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第50号	町職員の育児休業等に関する条例の一部改正 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、 本条例の一部を改正するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第51号	朝日町水道事業給水条例の一部改正 災害対策基本法等の一部改正及び水道法の改正に伴い、 本条例の一部を改正するもの	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得・契約案件													
議第52号	財産の取得（GIGAスクール端末） 取得価格 2,156万円 小中学校 GIGA スクール端末（パソコン）400台の更新	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第53号	朝日自然観コテージ新築工事（第1工区）請負契約の締結 契約金額 6,919万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第54号	朝日自然観コテージ新築工事（第2工区）請負契約の締結 契約金額 5,082万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第55号	朝日自然観コテージ新築工事（第3工区）請負契約の締結 契約金額 9,152万円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和6年度 朝日町歳入歳出決算の認定													
議第56号	一般会計決算の認定 歳入 66億8,058万円 歳出 62億9,291万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第57号	国民健康保険特別会計決算の認定 歳入 8億7,931万円 歳出 8億5,988万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第58号	介護保険特別会計決算の認定 歳入 10億9,721万円 歳出 10億4,286万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第59号	後期高齢者医療特別会計決算の認定 歳入 1億1,048万円 歳出 1億940万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第60号	病院事業会計決算の認定 収益的収支 収入 7億5,280万円 支出 8億2,650万円 資本的収支 収入 7,310万円 支出 1億1,877万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第61号	集落排水事業会計決算の認定 収益的収支 収入 3,626万円 支出 3,375万円 資本的収支 収入 440万円 支出 1,074万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第62号	水道事業会計決算の認定 収益的収支 収入 1億6,947万円 支出 1億3,096万円 資本的収支 収入 1億3,539万円 支出 1億7,239万円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※賛成：○ 反対：×

※阿部為吉議員は議長のため採決には参加しません。

※補正予算及び決算の金額は万円以下切り捨てで表記しています。

令和7年 第4回臨時会

令和7年8月5日

議第42号 令和7年度朝日町一般会計補正予算（第3号）……………可決

○主な補正内容

歳入

- ◎ 県支出金 1,581 万 7 千円……………持続できる果樹産地緊急支援事業
- ◎ 繰入金 2,686 万 9 千円……………財政調整基金

歳出

- ◎ 農林水産事業費……………2,426 万 9 千円
スピードスプレーヤー更新事業支援
- ◎ 商工費……………1,500 万円
ファンタジーゲレンデ整地等
- ◎ 林業施設災害復旧費……………848 万円
林道暖日山線融雪災害増加分



最新のキャビン付スピードスプレーヤー

議第43号 令和7年度朝日町エコミュージアムコアセンター創遊館 舞台照明操作卓等改修工事請負契約の締結について……………可決

開館から25年が経過している創遊館ホールの舞台照明操作卓の主幹盤、調光器盤が耐用年数を大幅に経過し、万が一不具合が生じた場合に部品交換ができない状況にあるため改修を行う。

- 契 約 金 額：8,492 万円
- 契約の相手方：株式会社松村電機製作所東北支店
- 完 成 期 限：令和8年2月6日

質 疑

使用料改定の考えは

青木議員

多くの町民の方々に利用していただけるよう、使用料減額の考えはないか。

教育文化課長

現在のところ、使用料改定の考えはありません。



改修される創遊館ホールの照明操作卓

町政に問う 一般質問



◆一般質問とは

議員による町民のための施策提言の場。その実現に向けた方策を、町長・執行部側と真剣に質疑・答弁を介して政策議論します。

お持ちのスマートフォンやタブレットから二次元バーコードを読み込むと、各議員の質問を動画でご視聴いただけます。

1	和田 一則	朝日町DX推進計画について		P17
2	白田 忠一	人口減少と今後のまちづくりについて		P17
3	細谷 秀明	朝日町観光振興計画について		P18
4	青木 裕子	あさひ未来学園 まちづくりの連動について		P18
5	阿部 正明	朝日町の魅力を全国・全世界に 売り込み、町財源と町民収入増加に つなげるための戦略は		P19
6	佐竹 祐樹	有事の消防団の装備や動きについて		P19

DXの進捗状況は

町長 全庁一体となった 推進体制を構築



DXはデジタル技術を活用して、生活やビジネスの在り方を変革していく取り組みのこと。朝日町でも「山形県朝日町DX推進計画」を策定し、3年目になる。そこで取り組んでいる重要な4項目について、進捗状況を伺う。

【質問】2. コミュニケーションの円滑化について

【町長】 ビジネスチャットツールを導入し、円滑な情報共有と業務の効率化を図っています。

【質問】3. 業務改革の推進について

【町長】 テレワーク環境の構築や国で進める基幹システムの標準化

【質問】4. デジタルスキルの向上について

【町長】 テレワークやオンライン会議などに

【質問】1. 便利な窓口について

【町長】 行政手続きのオンライン化、マイナンバーカードの普及促進と利活用、窓口のオンライン対応、総合窓口におけるキャッシュレス決済や住民票など、各種証明書のコンビニ交付などを実施しています。



会議・打ち合わせもリモートで

対応したデジタルツールのマニュアルを作成・共有し、職員研修を随時実施しています。

その他、推進体制などについて質問した。町長からは「全庁一体となった推進体制を構築し、取り組んでいる」との答弁があった。

人口減少と今後のまちづくりについて

町長 地区の労力・負担を減らすべく取り組む



【質問】 共同で行う草刈り作業などでは、人口減少や高齢化の影響で参加者が減少し、住民の負担が大きくなっている。町でリモコンの草刈機などを購入し、貸し出してはどうか。

【町長】 共同で行う草刈り作業などでは、人口減少や高齢化の影響で参加者が減少し、住民の負担が大きくなっている。町でリモコンの草刈機などを購入し、貸し出してはどうか。

【町長】 町としても、地域の労力や負担を減らすべく取り組んでいます。8月末に土地改良区に配備されたリモコン式草刈機の機能を確認しており、実施に向けて研究してまいります。

【質問】 地域の方々と関わりを持つ関係人口の創出は、地域の活性化や地域づくりの担い手確保にもつながる。受け入れには住居の確保が必要になるが、空き家の活用や新たなアパートの整備について考えはないか。

【町長】 新たな施設を整備する予定はありませんが、町民の健康増進に向け、民間事業者との連携も含めて考えてまいります。

【質問】 地域の方々と関わりを持つ関係人口の創出は、地域の活性化や地域づくりの担い手確保にもつながる。受け入れには住居の確保が必要になるが、空き家の活用や新たなアパートの整備について考えはないか。

【質問】 若者が長く住み続けるには、魅力あるまちづくりが必要だ。スポーツジムやトレーニングジムを整



斜面でも刈れる、便利な草刈機

今後の朝日町 観光振興について

町長 民間のノウハウを
積極的に活用



ほそや 細谷 ひであき 秀明 議員

【質問】 令和7年度の町長施政方針では、コテージ村の再整備事業において「日本一のコテージ村」を目指すとの方針が出されたが、具体的な戦略や構想は、

【町長】 今後は、維持管理を支える担い手不足が懸念されています。事業継続に向けて、国・県・町の関係機関が連携し、持続可能な保全活動に努めるとともに、

【町長】 世界に唯一の「空気神社」を有するコテージ村として、天体観測やレジャー体験などを組み込んだ宿泊プランを展開し、ここでの体験できないオンラインワンのコテージ村を目指してまいります。

【質問】 「天沼の浮島」が、名勝指定百周年を迎えた。今後、この貴重な財産を後世に残していくために、どのように維持・保存していく考えか。



コテージ村再整備事業の外構工事

新学校創設、 新たな職員体制は

町長 トップとして
責任を持ち取り組む



あおき 青木 ゆうこ 裕子 議員

【質問】 令和6年度3月定例会において、新学校の開校延期に伴う、町長・教育長の報酬削減案を議会にて否決した。この判断には、より重い課題を与えられたものと受け取っていただきたかった。その後、庁内全体での体制に変化は。

【教育文化課長】 庁内連絡調整会議に2名追加し、創設準備室にも技師が1名増員となりましたが、全体的に大きな変化はありません。

【質問】 庁内連絡調整会議は、あくまでサポート的組織であり、増員された技師も限られた分野での業務を推進するために配属

【町長】 私が行ったことは、費用の高騰もあるが、現状のままでは容易に了承できない。庁内全体で主体的に取り組む体制の構築など、具体的な形で示さなければ、簡単に納得できるものではないと思うが。

【町長】 私が町のトップとして責任を持ち、しっかりと取り組んでまいります。

【質問】 人件費や資材



庁内全体で主体的に取り組める体制を

生産者収入アップに向けての戦略は

町長 現地セールスの重要性を感じる



【質問】 町長が現地に赴いて実施している「りんごのトップセールス」は、生産者の販路拡大や販売額の増加に非常に効果的であるとの考えを伺った。

そこで、企業支援策の一つとして、企業が自社製品の販路拡大のために県外で行う商談会や見本市などに対する経費補助策として「朝日町工業製品等販路拡大事業」があるが、この制度を、町民個人やグループが県外で行う「農産物」の販売を兼ねた販路拡大やPR活動にも適用できるよう、新制度を設ける考えはないか。

【町長】 農産物に関し



町民によるりんごのPR活動

でも、非常に有効な施策につながるのではないかと考えています。現在、りんごの海外輸出については、果樹組合連絡協議会を通じて同行する生産者への補助を行っているのですが、

産物のPR活動などについても制度設計を考えてみたいと思います。

※「工業製品等販路拡大事業」とは参加、出展に関する費用のうち、交通費、宿泊費、輸送料、保険料、リース出展料、装飾費、機材借り上げ料、通訳雇用費の補助。対象経費の2分の1以内の額で50万円を限度額とする。

防火水利に水がないときは

町長 水槽付きポンプ車・水槽車で対応



【質問】 林野火災時に使用している装備は。

【町長】 装備品は、背負い式消火水の水（ジェットシューター）やスコップ、ホース搬送用のホースバッグを各部に配備しています。

ポンプ車部には、軽量で運搬が容易なD-1級小型ポンプを配備し、従来のホースより細く動かしが容易な50ミリホースを本部付装備品としています。

【質問】 今年のような日照り続きの場合、水利の確保が難しいと思うが。

【町長】 水利の確保が困難な場合、西村山広域行政事務組合消防本部で所有している水槽付きポンプ車や水槽車による対応となっています。

【質問】 火災時の出動の際のルールと、その後の情報伝達は。

【町長】 団員は、基本的に活動服、ヘルメット、安全靴を着用し、所属部のポンプ庫に集合します。班長以上の責任者が同乗し、交通事故に注意しながら現場へ出動することになっています。

鎮火・鎮圧の情報、町の防災メールなどを通じて団員を含む町民へ通知し

ています。現場では消防団用無線を使用し、ポンプ庫で待機している部でも状況を把握できます。電波が届かない部については、役場を中継して情報確認ができます。



水槽付きポンプ車（山形消防情報センターホームページより）

産業厚生常任委員会 行政調査報告

令和7年8月6日(水)～7日(木)

=道の駅もてぎ= (栃木県茂木町)



=道の駅猪苗代= (福島県猪苗代町)



目的

令和7年4月から、町は「Asahi自然観」「りんご温泉」「道の駅あさひまち」の3施設の運営会社を統合し、新会社「株式会社朝日町総合産業開発」による運営を開始した。観光資源と地域産品を総合的に活用し、町全体への誘客を目指す一方で、施設の老朽化や維持管理費の高騰、観光ニーズの変化といった課題も抱えている。

今回の視察では、先進自治体における新たな特産品開発や雇用の創出、主に道の駅の魅力向上と継続的な運営方針について学び、今後の政策提案などに生かしていくことを目的とする。

参加者

鈴木光一 委員長
青木裕子 副委員長
柴田喜久雄 委員
白田忠一 委員
佐竹祐樹 委員
阿部為吉 委員
村山彩 庶務係長 (事務局)

道の駅もてぎ

特産品の地域間相互交流や自社農園、自社加工場での魅力的な商品開発、6次産業化を通じた地域活性化と雇用創出など、先進的な取り組みが際立っている。職員も明るく活気があり、地域振興拠点としての役割を象徴していた。また、基本コンセプト「しあわせの、自給自足。」には理想だけではなく現実的な収益意識が根付いており、大いに学ぶべき点があった。道の駅あさひまちも今後ますますの発展に向けて、諸課題への柔軟な対応や友好都市交流を活用した変革が必要だと感じた。



道の駅猪苗代

高速道路にほど近い好立地を生かし、東北屈指の集客数を誇る。また、猪苗代町では福島大学と連携して町特産品の認知度向上を目的とした「いいな!いなわしろ」ブランド認定事業を展開しており、同駅でも特設ブースを設けるなど積極的な取り組みが印象的だった。全国数ある道の駅間での競争が激しさを増す中、地域ならではの魅力の発信が重要となっている。当町も「りんご」「ワイン」「空気神社」といった随一の地域資源を生かすとともに、新たな特産品開発・発掘や町民の挑戦を支援する体制づくりが一層大切になっていると感じた。



議会の活動

全国朝日会の関係町村が朝日町に集結（9月25日～26日）

「全国朝日会」とは、三重県朝日町、富山県朝日町、長野県朝日村、山形県朝日町の4自治体で構成されます。毎年持ち回りで当番町村に集まり、相互の歴史、文化、風土等について理解を深め、全国朝日の連帯と各地域の活性化を図ることを目的としています。

今年度は当町が主催地となり、朝日町議会からは正副議長が出席しました。各町村の首長や職員による活発な質疑や提案が出され、大変有意義な会となりました。次年度は富山県朝日町で開催される予定です。



栃木県茂木町と友好都市協定を締結（10月1日）

令和7年6月定例会において協定締結についての議案が上程され、全会一致で可決された栃木県茂木町との「友好都市協定」の締結式が、10月1日に茂木町役場で行われました。

協定締結までの経緯としては、令和5年9月に全国町村会をきっかけに茂木町長が朝日町を表敬訪問し、道の駅あさひまちや有限会社朝日町ワインを視察したことが始まりです。その後、お互いの道の駅にて産直イベントに参加するなどの交流を重ね、今回の協定調印につながったものです。今後は、町民間の相互交流や観光振興に関する相互協力、災害時の相互応援など、幅広い分野で連携を深めていく予定です。



行政視察の来訪がありました

新潟県田上町議会 総務産経常任委員会
視察日：令和7年10月8日（水）

【研修目的】

第三セクターとしての有限会社朝日町ワインの運営を通じ、地域資源を生かした産業振興と、官民連携による持続可能なまちづくりの仕組みを学ぶ。

【研修内容】

ワイン製造の現場見学や販売・マーケティングの取り組み、観光・農業との連携による地域ブランド化の実践について理解を深めた。



茨城県大洗町議会 議会広報編集委員会
視察日：令和7年10月10日（金）

【研修目的】

議会広報紙づくり全般について（編集方針、編集内容、特徴ある企画ページなど）

【研修内容】

記事の作り方、スケジュール管理、町民の声を取り入れる際の留意点など、実際の編集作業の課題や悩み等について活発な意見交換を行った。



地域を見つめる リーダーたちの提言

大沼区長

しらた しゅういち
白田 修一さん



**皆さんの地域の区長さんから、
町発展に向けた貴重なご意見を伺います。**

7月27日に、大沼の浮島の「国名勝指定100周年記念式典」が開催され、一つの区切りの年となりました。

町はじめご尽力いただきました関係者の皆様に感謝いたします。

提言

大沼地区には、区民が守り継いできたものとして、「名勝大沼の浮島」と「浮嶋稲荷神社」があります。

これまでも行政や地域の皆様からのご支援をいただきながら、周辺の環境整備などを行ってきました。

しかし、区民の人口減少や高齢化がますます進んでいる状況で、この先どのようにして維持管理していけるのか心配しているところです。

町や議会の皆様には、これまで以上にご支援を賜りますようお願い申し上げます。



国の名勝指定を受けている大沼の浮島

次の定例会は**12月3日(水)開会予定です。**

パソコンやスマートフォン等で、
議会中継をご覧ください。
録画でもご覧ください。



山形県朝日町議会

検索

議会だより取材のため腕章を着用した議会議員が写真撮影に伺うことがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

● ご意見・ご感想は議会事務局まで ●

tel:0237-67-3306 fax:0237-67-2117
mail:gikai@town.asahi.yamagata.jp

編集後記

9月23日、創遊館芝生広場で開催された「第46回朝日町ワインまつり」には、町内外から多くの人々が訪れ、残暑の残る中でバーベキューと町特産のワインを楽しみました。仲間とともににぎやかなひとときを過ごし、心地よい気分が帰路についた方も多かったことと思われまふ。

今後もこのようなイベントを大切にし、町内外へ広く発信するとともに、議員として町民の皆さんに分かりやすく町の取り組みを伝えられるよう努めていきたいと思ひます。

佐竹祐樹

【発行責任者】

議長 阿部 為吉

【議会広報常任委員会】

委員長 長岡 裕二

副委員長 佐竹 祐樹

委員 柴田喜久雄

委員 鈴木 義昭

委員 細谷 秀明